

2024年7月31日

NEC マグナスコミュニケーションズ株式会社

「ネットワーク遠隔管理サービス」新ブランド名称の発表

NEC マグナスコミュニケーションズ株式会社（本社：神奈川県川崎市、代表取締役社長：田中 康志 以下、NEC マグナス）は、uM シリーズの管理/監視サービスである「ネットワーク遠隔管理サービス」のブランド名称を、「Convenit（コンベニット）」としました。



新名称「Convenit（コンベニット）」への思い

convene はラテン語で「集まる」、venire は「来る」という意味があります。この2つの言葉を掛け合わせたのが、「Convenit（コンベニット）」です。多種多様な IoT デバイスが市場に増えてきている中、「Convenit（コンベニット）」が集合体となっていくとの思いを込めています。

Convenit（コンベニット）[ネットワーク遠隔管理サービス]の概要

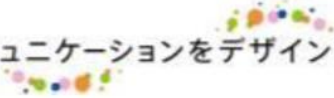
Convenit とは IoT デバイスやネットワークを管理/監視するサービスです。遠隔地から弊社ゼロタッチプロビジョニングに対応した uM ルータの設定変更やファームウェアの管理/変更、ログのアップロードが可能となっております。uM ルータ単位の電波状況を確認することも可能です。

また、2023 年度 Convenit（コンベニット）は 3rd パーティ製のエッジデバイスに対応しました。エッジデバイスの設定変更やファームウェアの管理/変更、ログのアップロードを遠隔から行うことができます。

Convenit（コンベニット）の将来像

Convenit（コンベニット）は、3rd パーティ製の対応拡充、デバイスマルチ OS 対応に取り組んでいます。また、エッジデバイスの不正接続検知や不正接続防止などのセキュリティ強化、ネットワークの帯域やデータ量可視化を検討しています。

今後、エッジデバイスの障害検知から復旧まで、Convenit で一括対応ができるよう目指してまいります。



明日のコミュニケーションをデザインする

NEC ネットズエスアイは、お客様の目線に立った
これからのコミュニケーションをデザインすることで、
お客様の価値向上に取り組んでまいります。

<本件に関するお客様からのお問い合わせ先>

NEC マグナスコミュニケーションズ
スマートネットワーク事業部・第二営業部

電話：044-276-7611

E-mail: m2m-sales@ml.magnus.nec.co.jp